

平成24年行政事業レビューシート

(警察庁)

事業名	交通安全施設等整備事業効果測定		担当部局庁	交通局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成15年度～		担当課室	交通規制課		交通規制課長 和田 昭夫		
会計区分	一般会計		施策名	4 安全かつ快適な交通の確保				
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	社会資本整備重点計画法 (第4条1項 社会資本整備重点計画)		関係する計画、 通知等	社会資本整備重点計画 (平成20年度から平成24年度が計画期間)				
事業の目的 (目指す姿を 簡潔に。3行程 程度以内)	効果的、効率的、重点的な交通安全施設等の整備を推進するため、新たに設置した交通安全施設の設置効果を測定し、とりまとめる。							
事業概要 (5行程程度以 内。別添可)	平成22年度に国の補助金を得て設置した交通安全施設について、迅速かつ効率的に当該目標を達成するために各都道府県が実施した交通安全施設等事業の各事業項目ごとのデータを収集した上、その効果に関して分析を行い、交通安全施設等整備事業のあり方を検証する。							
実施方法	直接実施	委託・請負	補助	負担	交付	貸付	その他	
予算額・ 執行額 (単位:百万円)	予算 の 状 況	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求		
		当初予算	3	3	3	1.4	1.2	
		補正予算	0	0	0	0		
		繰越し等	0	0	0	0		
	計	3	3	3	1.4	1.2		
	執行額	2	1.4	1.1				
執行率(%)	67%	47%	37%					
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (24年度)
	(成果目標) 交通安全施設等設置効果のとりまとめ		成果実績	件	1	1	1	1
	(成果指標) 設置効果とりまとめ件数		達成度	%	100%	100%	100%	
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	分析した事業項目数		活動実績 (当初見込み)	項目	30	30 (30)	30 (30)	30 (30)
単位当たり コスト	1,103千円 / 件		算出根拠	年間執行額				
平成24・25年度 予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	人件費等	1.4	1.2	平成24年度予算の概算要求から、要求額を過去3か年の実績平均にしているが、契約額を年々低く抑えられていることによる減少。				
計	1.4	1.2						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況		広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	道路交通環境の整備を進める上で必要な調査研究である。
		国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
		不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途、費目		支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	一般競争入札により、競争性の高い契約の実施に努めており、使途も事業目的に即したものに限定されている。
		単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
		受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
		費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績		他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	必要な成果物を得ており、交通安全施設等整備事業の効果等を評価・分析して、事業の在り方に反映させている。
		適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
		活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
		類似事業名とその所管部局・府省名	
		整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>1 支出・使途の把握水準・状況 本事業については、警察庁が直接契約していることから、支出先・使途を把握している。</p> <p>2 見直しの余地 本事業は、道路交通環境の整備を進める上で必要な調査研究であることから引き続き実施する必要がある。本実施に当たっては、一般競争入札で行っており、今後も競争性の高い契約の実施に努めることとしている。本事業は、近年、予算額と執行額(契約額)との差があるため、平成24年度予算の概算要求については数か年の実績平均を使った要求等に改めたところ、今後も契約実績を助案し予算の積算の見直しを図っていく。</p>		
	<p style="text-align: center;">予算監視・効率化チームの所見</p>		
現状通り	<p>1 支出先・使途等の実態把握の状況に関する所見 おおむね十分と認められる。</p> <p>2 改善策の内容及び横断の見直しの状況に関する所見 おおむね具体的で十分な内容と認められる。</p> <p>3 レビューシートの分かりやすさに関する所見 おおむね分かりやすい。</p>		
	<p>上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)</p>		
	現状通り	特になし	
<p style="text-align: center;">補記(過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)</p>			
特になし			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	当初5-9	平成23年行政事業レビュー	24

警察庁
1.1百万円

〔平成22年度事業の効果測定を委託〕



〔一般競争入札〕

A: 社会システム(株)
1.1百万円

〔受託した効果測定を実施〕

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
行っているか
について補足
する)(単
位:百万円)

A.社会システム(株)			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
人件費等	主任技術者等、リース費	1.1			
計		1.1	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	社会システム(株)	平成22年度事業の効果測定	1.1	3	
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

交通安全施設等整備事業の効果測定

社会資本整備重点計画

「活力」、「安全」、「暮らし・環境」、「ストック型社会への対応」といった観点から社会資本整備を行い、目標達成に向け効率的な事業執行を推進

政府目標

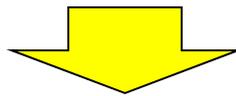
平成27年までに交通事故死者数を3,000人以下

社会資本整備重点計画において定められている、道路交通環境を整備することにより以下の目標の達成を目指している。

交通死傷事故の抑止

道路交通の円滑化

CO₂排出量の抑止



交通安全施設等整備事業を推進

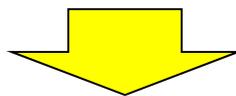
信号機改良(多現示化)



信号灯器のLED化



道路標識の高輝度化・大型化



交通安全施設等整備事業の効果測定に関する調査研究

信号機の新設

交通人身事故
7.8%減



歩車分離式信号機

交通人身事故 **5.2%減**



信号機の系統化

旅行時間 **1.2%減**



整備効果等を分析し、評価した結果を翌年度以降の事業に反映
(アウトカム目標による評価)